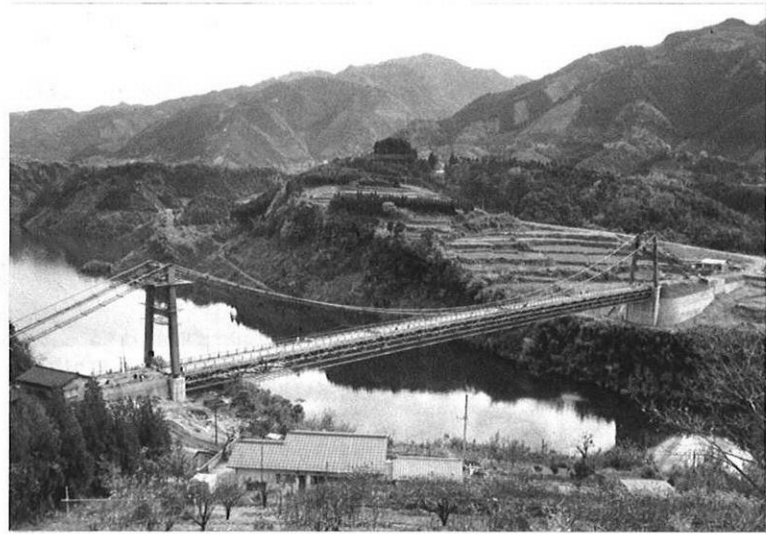


▲本ダムの上を走る道路につながる隧道も新しく出来た。

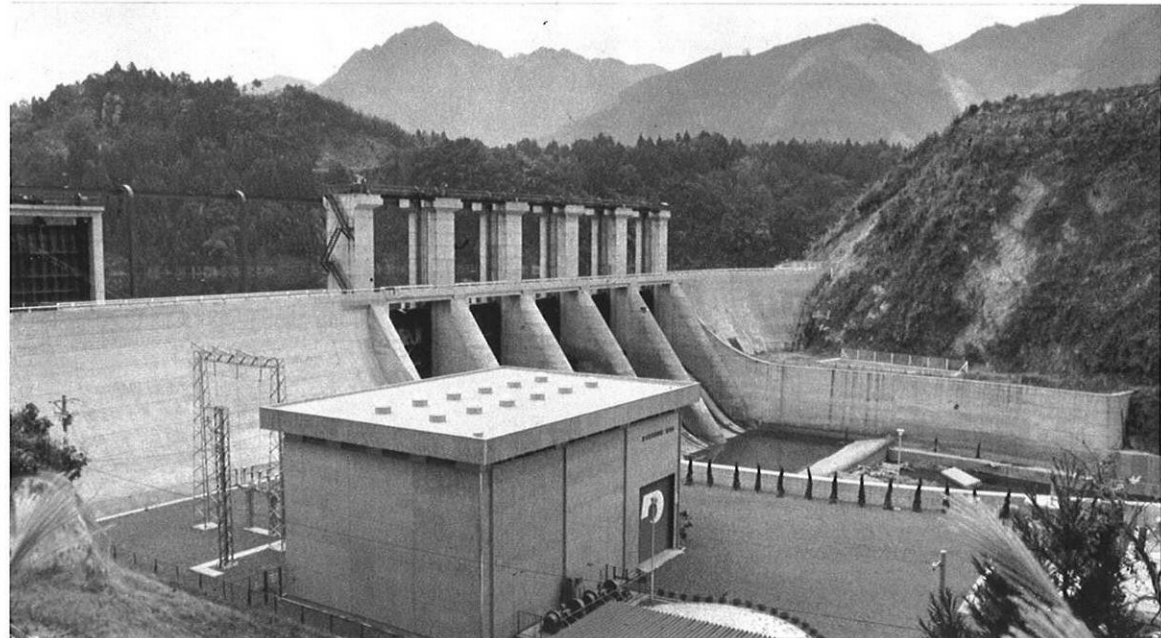
県下最大の発電力を誇る県営緑川発電所(下益城郡砥用町)が昨年十二月五日に完工した。緑川発電所は、建設省の緑川ダム建設に基づいて、県が建設したもので、緑川本ダムの直下にある第一発電所と、下流の第二発電所の二つの発電所からなっている。

第一発電所の発電力は二万八千五百ワット、第二発電所は六千七百ワット。これで県営発電は、市房第一・第二、藤本発電所と合わせて五つとなったわけ。



▶附帯事業として貯水池にかけられた脇瀬橋。

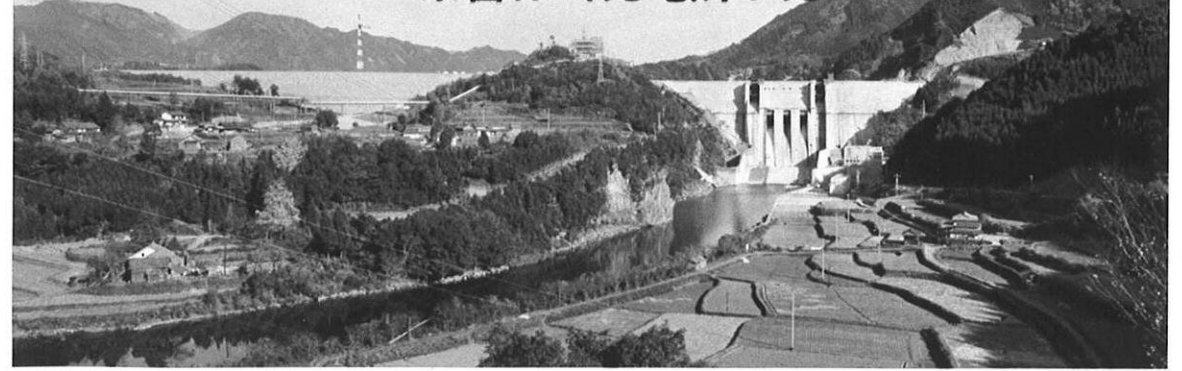
▼緑川県営第二発電所、直ぐ上流に第二ダムがそそり立っている。



カメラ・ルポ

水資源をひらく

■ 県営緑川発電所が完工



▲下流から見た、緑川ダム。



▲高度な計量装置をもつ発電所内の調整室。

なお、緑川ダムはいわゆる多目的ダムで、発電のほかに、洪水調節や貯水を利用した田畑のかんがい用水にも利用されることになる。

▶広い貯水湖をのぞかせる―上流から見た緑川ダム。

▲県営第一発電所。これまで県下最大だった丸電白川第一発電所を上回る発電能力をもっている。

